

PTA活動紹介		高P連受付番号	6
PTA(学校)名	愛知県立半田特別支援学校PTA	部門	安全
活動テーマ	PTA夏まつりにおける防災部の取組について		
キーワード	防災	体験	地域
開催日	平成28年7月9日(土)		
場所	愛知県立半田特別支援学校 小学部棟		
時間	午後4時から6時		
参加者	本校児童生徒、同窓生、教職員、PTA役員、地域の方々 合計 約 600名		
趣旨	本校では、東日本大震災後、地域や学校の防災対策が進む中で、保護者から、PTAの専門部会の組織に防災部を作って、保護者ができる防災対策の活動をしたいとの要望が出たことから、平成25年度に防災部を立ち上げた。地域で見聞きた内容を話題にして、自分たちの災害や防災への意識を変えることを目標に情報交換を積極的に行っている。今年度は、PTA夏まつりにおいて、児童生徒や保護者、地域の方々に防災への意識を高めてもらおうと、防災に関するイベントを行い、避難所体験や非常食の試食において好評を得た。		
活動ポイント	様々な人たちが一堂に会するPTA夏まつりで、PTA防災部が中心となって「防災コーナー」を設置して体験を中心にした取組を行い、5市5町の各地域の防災に関する情報等を提供し、児童生徒、保護者、地域の方々の防災意識を高めた。		
主体委員会名・講師名等	本校PTA防災部		
<p>平成25年度に「障害のある子供の保護者としてできる防災対策」について、何かPTAで活動を進めたいという保護者の思いから、PTA防災部を立ち上げた。学校と連携し、管理職や生徒指導部の防災担当と相談しながら、毎年少しずつ活動を増やしてきている。最初の年は、保護者に「防災に関するアンケート」を実施し、その結果を受け、「防災支援ガイド」を作成し、家庭でできる防災対策について保護者に啓発を行った。その他にも、「防災だより」の発行や、学校の防火防災避難訓練への参加、非常食の試食体験の実施、防災に関する保護者の勉強会などを行っている。今年度は、PTA夏まつりにおいて、児童生徒や保護者、地域の方々に防災への意識を高めてもらおうと、防災に関するイベントを行った。</p>			
<p>1 防災コーナーの内容</p> <p>(1) 5市5町の防災マップ等地域の情報を掲示</p> <p>(2) 防災備品コーナー</p> <p>(3) 避難所体験コーナー</p> <p>(4) 防災ビデオ視聴コーナー</p> <p>(5) 非常食試食体験コーナー</p> <p>(6) スタンプラリー</p>			
<p>2 防災コーナーの準備日程</p> <p>(1) 6月上旬 第1回防災部会議 出席者:防災部員、有志保護者、教頭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA夏まつりでの防災コーナーについて ・「防災に関するアンケート」の実施について ・今後の準備計画について <p>(2) 6月中旬 第2回防災部会議 出席者:防災部員、教頭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA夏まつりでの防災コーナーの具体的計画について ・「防災に関するアンケート」の検討と配布及び回収、まとめについて ・防災コーナーの物品購入計画について <p>(3) 6月下旬 第3回防災部会議 出席者:防災部員、教頭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日の会場設置計画及び準備物の確認 ・半田市役所で物品借用 			
<p>3 準備物</p> <p>長机、各種防災備品(家庭での持ち寄り物品及び学校備品)、避難所体験物品(テント、仕切り、寝袋、トイレ)、試食(各種非常食)、スタンプラリー景品(100円均一の防災グッズ)、一言アンケート、シート、手作りスタンプ他</p>			

info@aichikoupre.org

4 当日の様子
 PTA夏まつりの当日は、児童生徒や同窓生、保護者、地域の方々など約600名が参加した。防災部コーナーは、校内入口の小学部昇降口に設置したため、予想以上の参加者で、終始賑わった。「楽しく学べる防災」を合い言葉に、体験を多くしたり、スタンプラリーの形式をとったりしたため、子供から大人まで誰もが気楽に参加することができた。校区である知多地域の5市5町(東海市・大府市・知多市・半田市・常滑市・東浦町・阿久比町・武豊町・美浜町・南知多市)で作成された『防災マップ』は、PTAの各地区委員に入手を依頼し、それを展示した。参加者は、興味深げに、避難場所や危険地域を確認していた。また、100円ショップで手に入り、避難生活時に役立つ、ラップやLEDライト等、学校に常備してあるヘルメットや拡声器、ブランケット等を併せて展示した。参加者は、一つ一つ手に取りながら、丁寧に確認し、身近なところで手に入る便利性に驚いていた。避難所体験コーナーでは、テントや寝袋に入ってもらい、実際の避難生活を体験してもらった。狭いところが好きな子もいるので、テントや寝袋は思いの外、抵抗感がなく、遊び感覚で入って、体験することができた。また、新聞紙スリッパの作り方を紹介するコーナーでは、たくさんの新聞紙スリッパを参加者が作った。かわいくデコレートして、オリジナルのスリッパを作っている方もいた。非常食試食コーナーでは、水・混ぜご飯・缶に入ったパン、ビスケットを実際に試食した。その中で、味つけがしっかりしている「ドライカレー」が一番人気だった。「思ってたより、おいしい!」との声も聞かれ、非常食に対する抵抗感がやわらいだ方が多かった。

各コーナーの様子



地域の防災マップ



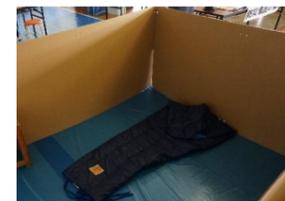
防災備品



100円お役立ちグッズ



新聞紙の手作りスリッパ



避難所体験



非常食の試食



防災ビデオ視聴

5 まとめ
 参加された方のアンケートから、今回の取組では、防災グッズの展示、非常食の試食、防災マップという順でよかったという意見をいただいた。また、今後このような企画があったら、参加したいかという問いには、76%の方が「参加したい」と回答した。そして、「スタンプラリーで楽しく参加できた」、「非常食の試食がおいしくてびっくりした」、「パンフやチラシがとても参考になった」、「100円グッズは便利だと思った」など、多くのうれしい感想もいただいた。今回の取組で、参加された方々の防災意識が高まり、地域とのつながりも広がっていけば、幸いである。